

平成22年度 指定管理者施設管理評価シート

部 生涯学習推進担当 課 青少年・スポーツ課

施設名称	〔54〕 東京都台東区立社会教育センター清島温水プール					
指定管理者の名称	株式会社山武			指定期間	H21. 4. 1 ~ H24. 3. 31	
1. 指定管理者の概要						
(1) 業務内容	ビルディングオートメーション事業、アドバンスオートメーション事業、ライフオートメーション事業の機器、システムの開発、設計、製造、販売、賃貸、工事の施工、保守、輸出入ならびに試験及び検査の請負等					
(2) 類似施設の管理実績	平成22年10月現在 北区滝野川体育館他31施設					
(3) 経営状況	2010年度3月期 (単位:百万円) 売上高 159,460 経常利益 12,047 当期利益 6,749					
2. 施設の概要						
(1) 所在地	台東区東上野6-16-8					
(2) 設置目的	区民の身近なプールとしてスポーツ振興を図るだけでなく、健康づくりやリハビリ等、健康増進をも目的としたプール運営を行う。					
(3) 利用者	区内在住・在勤者					
(4) 開館日・時間	開館日 第1・3・5週目の月曜(祝日の場合は開館)と年末年始を除く毎日 開館時間 9:00~21:00					
(5) 規模	25m×15m(7コース) 延べ面積 1,906㎡					
(6) 人員体制	社会教育センター(清島温水プール含む) 週40時間勤務12人 週30時間勤務2人					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1) 委託事業	区民のスポーツ活動への施設の提供、スポーツ活動に関する資料の収集及び情報の提供、施設利用者のスポーツ活動に対する指導、助言及び相談、清島温水プール水泳教室の実施					
(2) 自主事業	各種水泳教室及び物品販売事業					
4. 予算決算の推移						
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予算	委託料	—	47,120,000	42,910,000	41,530,000	50,402,400
	料金収入等	—	27,500,000	30,000,000	25,300,000	19,065,000
	管理経費	—	74,620,000	72,910,000	66,830,000	69,467,400
決算	委託料	—	47,120,000	42,760,000	41,530,000	50,402,400
	料金収入等	—	20,522,600	19,830,950	21,234,500	17,089,200
	管理経費	—	69,027,804	65,848,747	62,764,500	67,491,600
	収支	—	-1,385,204	-3,257,797	0	0
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
開館日数		日	321	315	324	269
区委託事業講座数		講座	6	6	6	6
自主事業講座数		講座	7	4	10	8
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値(23年度)	19年度	20年度	21年度
利用者数		人	60,000	59,641	65,078	55,310
区委託事業講座受講者数		人	1,500	1,465	1,487	1,460

7. 前年度からの取組

所長への手紙等による利用者からの直接の声を調査し、利用状況を踏まえた時間帯ごとのプールのコース運用の変更、水泳教室等の充実、プール用品の販売など、多様化する利用者ニーズに対応できるよう運営を行っている。

8. 評価項目 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [2.1]	(a) 施設の目的達成	[2]	(f) 開館時間等の遵守	[3]
	(b) サービス水準	[2]	(g) 自主事業の成果	[2]
	(c) 職員配置	[2]	(h) 個人情報保護	[2]
	(d) 職員研修	[2]	(i) 緊急時対応マニュアル	[2]
	(e) 案内・接遇	[2]	(j) 警備・防犯体制	[2]
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検	[2]	(e) 危険箇所等の確認	[2]
	(b) 備品の管理	[2]	(f) 管理記録の作成・保存	[2]
	(c) 清掃・衛生管理	[2]	(g) 業務委託の事前承認	[2]
	(d) 施設の修繕	[2]	(h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3) 利用者の満足度 平均 [2.0]	(a) 利用者・第三者機関の評価	[2]	(d) 利用しやすい環境整備	[2]
	(b) 苦情・要望への対応と報告	[2]	(e) 関係団体・地域との関わり	[2]
	(c) 利用者数の目標達成	[2]		
(4) 歳入歳出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行	[2]	(c) 収支計画の達成	[2]
	(b) 経費削減のための取組み	[2]	(d) 利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未達）：協定等の水準を満たしていない。

評価の視点	評価	説明
(1) 事業の運営	A	21年度はプール天井工事による休業により利用者数が減少したが、1日平均利用者数は増加しており、前指定管理期間から引き続き管理を行っている経験と実績を生かした運営が行われている。
(2) 施設の維持管理	A	施設の維持管理は適切に行われており、省エネ対策にも配慮している。行政からの指示への対応は迅速で、月報による施設管理報告も確実に行われている。
(3) 利用者の満足度	A	夜間利用者の増加にともない、安全性を確保するため時間帯・季節ごとにコース運用を変更するなど、利用状況を踏まえつつ、多様な利用者ニーズに応えるよう努めている。
(4) 歳入歳出	A	平成21年度は、利用料金収入の目標値に対しては88.8%の達成率であったが、2か月半に及ぶプール天井工事による休業の影響も加味すると、妥当である。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	フリータイム制の実施など、指定管理者の導入以前に比べると運営面で大きく改善している。今後も自主事業やサービス面での更なる充実を図っていくことが必要である。
-----------	---

11. 評価結果への対応

引き続き、経費削減及び水泳教室等の事業計画上の目標達成に向けた努力が期待される。また、利用者数の増加を目指す一方、台東区のスポーツ振興に向けて、利用者のニーズに合った魅力ある施設運営を意欲的かつ効率的に実施していくことも必要であり、これらの実現に向けて指定管理者と協議していく。